

宮崎大学医学部附属病院 小児科 専門医養成プログラム

1. プログラムの概略・特徴

本プログラムは、小児科後期研修医がバランスのとれた総合力のある小児科医（小児科専門医）になることをめざしている。小児科は内科同様多岐の疾患にわたり、さらに成長発達（健診）、予防接種（小児保健）など小児独特の分野も多い。したがって一つの病院において、これら全てを学ぶことは困難だと考えられる。本プログラムに属する研修医は大学病院で専門性の高い高度先進医療を経験するとともに、大学病院では経験することの難しい救急、一般小児科に関しては地域小児科センター病院あるいは小中規模病院での研修も行き、地域に根ざした小児のプライマリケアを学ぶ。さらに将来目指す小児科医像の想定、大学院における研究や subspeciality の決定に繋がるものと思われる。このプログラムの終了時には小児科専門医を取得することを目標にしている。

2. 研修目標

【一般目標】

一般小児科、小児救急、小児保健、栄養・栄養障害、内分泌代謝、神経小児科、アレルギー・免疫、感染症、神経・筋、循環器、血液・腫瘍、重症心身障害などの各分野の外来、入院診療を指導医および専門医のもとで研修する。研修の後には小児科専門医の取得を目指す。

【行動目標】

- 1) 主要な小児科疾患として以下の疾患、病態を後期研修期間中に経験する。
 - 一般小児科
 - 小児救急
 - 小児保健
 - 栄養・栄養障害
 - 先天代謝疾患
 - 内分泌疾患
 - アレルギー疾患
 - 感染・免疫疾患
 - 呼吸器疾患
 - 神経・筋疾患
 - 循環器疾患
 - 血液・腫瘍疾患
- 2) 宮崎県内の病院施設と合同セミナー、Webカンファを実施し参加する。
- 3) 小児科研究会、学会での発表による実績研鑽
- 4) 小児科専門医取得
- 5) 大学院進学

3. 研修スケジュール

3年目～10年目

	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
A	大学病院	関連施設	大学病院・留学			大学病院・関連施設		
B	大学病院	関連施設		大学病院・大学院		大学病院・関連施設		
C	大学病院	大学院		大学病院・関連施設				

4. 評価

日本小児科学会認定小児科専門医の取得

大学病院でのサブスペシャリティーを中心とした研修ならびに大学院進学(国内・外国留学の機会もあり)。
関連病院での小児科勤務、地域での開業。各臨床分野での専門医取得を目ざす。

5. 募集人員

各年度 5名

6. 実施責任者

布井博幸（宮崎大学医学部生殖発達医学講座小児科学分野 教授）

7. 指導責任者

澤田浩武（宮崎大学医学部生殖発達医学講座小児科学分野 講師）

8. 関連施設、学会認定状況

県立宮崎病院、県立日南病院、愛泉会日南病院、都城市郡医師会病院、済生会日向病院、小林市民病院

9. その他

小児科における地域医療への貢献：医療が専門分化する昨今で、地域の中核病院には、救急を含めた急性疾患及び神経や腎臓等の慢性疾患、primary careが必要な新生児など様々な患者が来院する。後期研修医が、小児科医として general な資質を身につけるために経験すべき最高の医療の場と言える。同時に少子化の今日において大切に子供を育てるという流れの中で、地域病院の小児科は必要不可欠な要素の一つである。また当科は地域の開業医とも連携して、予防医療や健診業務なども担い、病気の子供をみるだけでなく、地域全体の小児の健康増進に寄与している。関連施設の中には重症心身障害施設もあり、重心児の care も行っている。このように当科は一般医療と社会医療両面から community-based medical care という形で地域社会に貢献している。

10. 連絡先

宮崎大学医学部附属病院小児科 澤田 浩武

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原 5200

TEL : 0985-85-0989

E-mail : sawadah@med.miyazaki-u.ac.jp